

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

奉仕を通じて平和を

第 2468回 例会
 平成24年11月 9日(金)
 天候 晴れ
 合唱 我らの生業
 四つのテスト

会長 山本 明峰

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

幹事 石倉 幸久

例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

副会長 佐藤泰文

本日は、会長は欠席いたします。
 秋になりますと空気が澄み、月が綺麗に見えます。
 世の中のサイクルが早い今日ですがじっくりと月夜を楽しみたいものです。

月を指さしているのに、肝心の月を見ないで、指ばかり見ている、つまり、目先のものにかまけて、この本質に目が向かない。『汝なんぞ指をみて、しかも月をみざると』親鸞のことばです。田中文科大臣をめぐる騒動で非難の声は高く野党からは問責決議の声も上がり、政争の具にするばかりでは、指の先の月をみないこととなります。

ものを見ることは、そのあるものを見るのではなく、そのもののありのままの姿を見ることが大切です。ものは様々な原因と条件が相乗し、複合し、融合して生じ、また、滅しながら続きます。

大学の総定員が進学希望者より多い時代です、学ぶ者のための大学か、経営者のための大学か、政治もメディアも、綺麗な月を見て教育は国の基ですから、ありのままから、今一度吟味して、素晴らしい月を見せてもらいたいものです。般若心経の最後の呪文にあるよう『ギャアティ、ギャアティ云々』往ける者よ、往ける者よ、彼岸に往ける者よ、彼岸に完全に往ける者よ、覚りし者よ、幸あれと希望のもてる国家でありたいです。

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 0名	会員 25名
	欠席 3(免除者1)名		出席率 91.67%
	前回の修正出席率 95.83%		前々回の修正出席率 100.0%

幹事報告

会員増強・維持委員長 北村 理和子

1. 第二回「輝く女性の集い」に参加されます会員に
付属資料の配付をお願いします。

米山記念奨学会

1. 米山功労クラブ感謝状をお送りします。例会の
席で贈呈下さい。

ガバナー

1. 地区ガバナー・ノミニー候補者告知の件
 当地区指名委員会は11月8日委員会を開催し
 2015-2016年度地区ガバナー・ノミニー候補者
 として、田中賢三君(茅ヶ崎RC)を指名しました。
 対抗候補者がいます場合は11月21日正午
 までにガバナー宛に提出して下さい。

報告事項

1. 次週の例会は、ロータリー財団学友の志摩大喜様が卓話を致しますので、皆様のご出席をお願いします。

スマイルBOX

会員誕生日 11月10日 常盤章夫君
 会員誕生日 11月13日 望月博文君
 結婚記念日 11月12日 高杉尚男君
 結婚記念日 11月12日 望月博文君
 杉山茂久君 法人会の研修で東京宝塚と目黒の
 雅叙園に行ってきました。
 高知尾朝行君 地区大会表彰を祝して

過去の地震・津波被害

★明治以降、我が国で100人以上の死者・行方不明者を出した地震・津波

発生日月	M (*)	地震名	死者 行方不明者 (**)	津波	最大震度 (***)	最大震度を観測した観測点(地方)
明治5(1872)年3月14日	7.1	浜田地震	死者 約550	○	不明	-
明治24(1891)年10月28日	8.0	濃尾地震	死者 7,273		(6)	岐阜、愛知、滋賀、三重県の一部
明治27(1894)年10月22日	7.0	庄内地震	死者 726		(5)	山形県の西部
明治29(1896)年6月15日	8.2	明治三陸地震	死者 21,959	○	(2~3)	岩手県を中心に北海道、東北地方
明治29(1896)年8月31日	7.2	陸羽地震	死者 209		(5)	秋田、岩手、山形県の一部
大正12(1923)年9月1日	7.9	関東地震 (関東大震災)	死・不明 10万5千余	○	(6)	東京都 東京 など6点
大正14(1925)年5月23日	6.8	北但馬地震	死者 428		(6)	兵庫県 豊岡
昭和2(1927)年3月7日	7.3	北丹後地震	死者 2,925	○	6	京都府 宮津測候所 など2点
昭和5(1930)年11月26日	7.3	北伊豆地震	死者 272		6	静岡県 三島市東本町
昭和8(1933)年3月3日	8.1	昭和三陸地震	死・不明 3,064	○	5	岩手県 宮古市鉾ヶ崎 など6点
昭和18(1943)年9月10日	7.2	鳥取地震	死者 1,083		6	鳥取県 鳥取市吉方
昭和19(1944)年12月7日	7.9	東南海地震	死・不明 1,223	○	6	三重県 津市島崎町 など2点
昭和20(1945)年1月13日	6.8	三河地震	死者 2,306	○	5	三重県 津市島崎町
昭和21(1946)年12月21日	8.0	南海地震	死者 1,330	○	5	和歌山県 串本町潮岬 など17点
昭和23(1948)年6月28日	7.1	福井地震	死者 3,769		6	福井県 福井市豊島
昭和35(1960)年5月23日	9.5*	チリ地震津波	死・不明 142	○	-	震度1以上を観測した地点なし
昭和58(1983)年5月26日	7.7	日本海中部地震	死者 104	○	5	秋田県 秋田市山王 など3点
平成5(1993)年7月12日	7.8	北海道南西沖地震	死者 202 不明 28	○	5	北海道 寿都町新栄 など4点
平成7(1995)年1月17日	7.3	兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災)	死者 6,434 不明 3	○	7	神戸市等阪神淡路地域

*1 地震の規模(マグニチュード)、ただしチリ地震津波はモーメントマグニチュード。

*2 被害数は理科年表、総務省消防庁の資料による。上段は死者数、下段は行方不明者数を示す。死者・行方不明者の合計数を記載する場合は「死・不明」としている。

*3 1925年以前の地震の震度については気象庁の震度データベースから収録されていない。

これらの地震の最大震度については、地震報告・地震年報・気象要覧(中央気象台)によるものを括弧付きで掲載した。
なおこの期間の震度は、微・弱・強・烈の階級で記載してあるので、これに対応する震度を、1~6におきかえて表現してある。

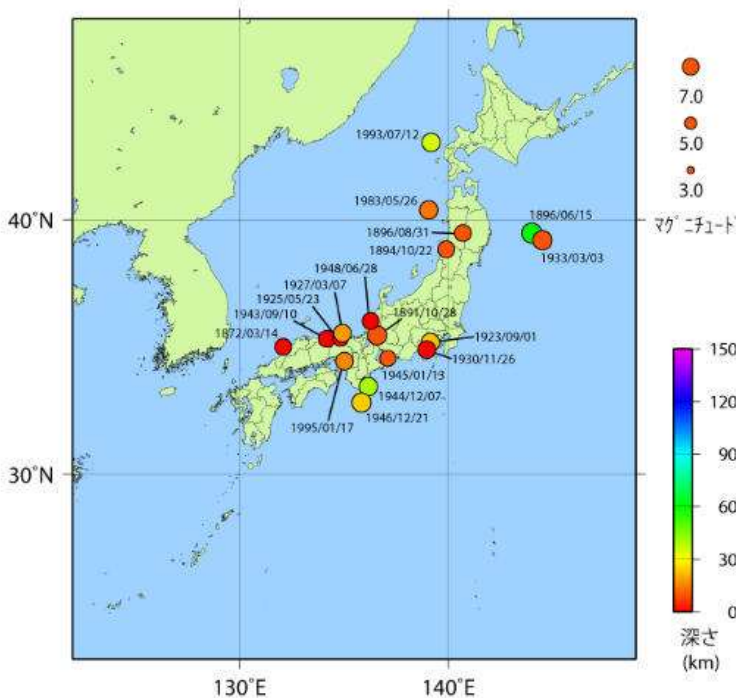


図 過去の被害地震